

県立中央病院連携室だより

- ともに歩む地域医療 -

●発行月 令和8年1月
 ●発行 岩手県立中央病院 地域医療福祉連携室 〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 TEL 019-653-1151 (代)
 ●URL <https://chuo-hp.jp/>

「地域医療連携推進の基本方針」

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 顔の見える連携 | 5. 24時間救急受け入れ体制 |
| 2. 地域連携バスと逆紹介の推進 | 6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進 |
| 3. 紹介患者の迅速予約と優先診療 | 7. 高額医療機器の共同利用推進 |
| 4. PHSによるDr.Direct Call | 8. 地域医療研修センターの利用の推進 |



新年のご挨拶

院長 白田 昌広



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、地域の医療・介護・福祉の皆さまから温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は全国のどの医療機関にとっても、厳しい経営環境にあった一年であったと思います。物価高騰によるコスト増、エネルギー費の上昇、そしてそれに追いつかない診療報酬など、個々の医療機関の努力だけではどうしようもないことであり、国を巻き込んだ大きな議論が必要なところだと思います。このあたりは、様々な医療系団体が政府に働きかけていただくことによる成果を期待するしかありません。一方で現場の当事者達ができることは何かと考えると、「それぞれが単独で頑張る」のではなく、地域全体で医療の将来像を共有していくことなのかもしれません。国が進める“新たな地域医療構想”は、まさにその方向を示すものです。入院医療だけでなく、外来・救急・在宅・介護とのつながりを含め、地域で本当に必要な医療をどのように守るのか。そのために各医療機関がどんな役割を担うべきか——これを改めて見つめ直す機会になると考えています。

盛岡医療圏においても、互いの役割を再確認し合うことは、単に医療提供体制を整えるだけではなく、効率的な病院運営や経営改善にもつながると考えています。今年予定されている診療報酬改定も、おそらくこの「新たな地域医療構想」における「地域の役割分担」を重視する方向になるのではないかと予想しています。その中で当院は、新たな地域医療構想における“急性期拠点機能”を主に担うことになると考えています。重症患者さんの受け入れ、高度医療の提供、救急医療の充実といった役割は、これまで以上に求められるでしょう。だからこそ、地域の先生方や介護・在宅の現場の皆さまと、

これまで以上に緊密な連携を図り、必要な時には迅速に患者さんを受け入れ、その後の地域への橋渡しを丁寧に行っていくことが期待されると思っています。

ますます医療は、一つの病院だけでは完結できない時代になってきました。スムーズな地域連携があってこそ、患者さんの生活を支える医療が成り立ちます。本年も、私たち中央病院は皆さまとともに、盛岡医療圏の将来の医療のあり方を考えながら、それぞれの強みを生かし合える関係づくりを進めていきたいと思っています。苦しい中であってもお互い笑顔と明るさを忘れずに頑張りましょう！

今年もどうぞ変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまの一年が健やかで実りあるものとなりますよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



『Da Vinci 5』今年1月より稼働しております

看護・介護交流会を終えて

地域連携コーディネーター
伊藤 聖子



地域の介護専門職の皆さまには、日頃よりお世話になっております。地域包括ケアシステムの推進においては、医療・看護・介護の連携は不可欠となります。コロナ禍後の昨年より、地域の皆様との顔の見える関係性作りをはかるため、交流会の場を設け双方の理解を深めながらより良い支援につなげていければと考えておりました。2年越しにはなりましたが、ようやくこの度、開催までこぎ着け無事に終わりましたこと、とても嬉しく感じております。交流会には、院外より17施設・27名の方に申し込みいただき、24名にご参加いただきました。当日は、院内から地域連携室看護師や医療ソーシャルワーカー、認定・専門看護師・継続看護を推進しているスタッフの24名が出席し、総勢48名8グループに分かれて、活発に楽しく意見交換が行われ、各テーブルの盛り上がりを感じ、会を進めていく上でも安心して皆様にお任せすることができました。

今回は、初めての催しということもあり、テーマを『～もっとお互いのことを 知り合おう～』とし、連携を図っていく上でどんな情報が欲しいかそれぞれの立場から出し合い、患者・家族に不利益なく地域で安心して生活できるように連携して行くためのヒントをいただきました。さらに私たちが、入院中のご本人・家族に説明したつもりでいても、十分に理解されないまま地域包括支援センターを訪れることも多々あることを知ることができ、何を目的として地域包括支援センターを訪ねる必要があるかも理解してもらい、その人に合わせた説明の仕方や受け止め方の確認が大切であることを



改めて感じました。当院でも、スタッフそれぞれの対応に違いがみられることから、地域で連携していくための知識の習得やスキルアップが求められます。院内でも地域連携室看護師として果たす役割の遂行に努めてまいりたいと思います。

また、今回は院内での認定・専門看護師の活動についても、地域の皆様に求められ要請に応じて対応可能なことのご紹介もさせていただきました。すでに院外に出向いた活動にも取り組んでおりますが、対応に悩んだ際は遠慮せずにお問い合わせいただければと思います。

参加の皆様からは「ぜひ、また開催して欲しい。」というお声を多数いただきました。地域には、高齢独居の方や家庭背景に困難を抱える方々など、制度に縛られずに支援を必要とする方も多くいます。病院側が在宅支援について、もっと理解を深め意思決定を支えながら、地域との連携・つながりを強化していくことの必要性を感じました。私たち地域連携室看護師が掲げる、『患者・家族の生活を看ながら一人ひとりに寄り添った支援を行い、地域の医療・介護連携強化に努めます ～気づく・つなげる・ととのえる～』という、目標を実践していければと思います。そのためにも、今後も院内からそして、地域の多職種の方々と共に協働しながら、安心して暮らせる地域作りに貢献できる病院を目指して、取り組んでいきたいと思っております。



令和7年度

岩手県立中央病院 地域医療連携協議会

当院では、地域の医療機関との連携推進のため、地域の先生方をお招きし「岩手県立中央病院地域医療連携協議会」を令和7年12月17日（水）に開催いたしました。

協議会では、今年度新たに就任した3名の診療科長のご紹介と当院の活動紹介として、①総合診療科の体制について ②ICTを活用した地域連携 ③高額医療機器の共同利用推進について - PET/CT検査を中心に - の3題を講演いたしました。

また、日頃より当院との連携にご協力いただいております登録医療機関の皆様への感謝の意を表し、感謝状を贈呈させていただきました。本来であれば、ご来訪いただいた皆様に直接お渡しするべきですが、時間の関係上、例年、代表施設様への贈呈とさせていただきます。今年度は、荻野病院様、おいかわ内科クリニック様、いわて飯岡駅前内科クリニック様の3施設様にご登壇いただきました。



なお、連携登録医の所属する医療機関様には、後日、感謝状を郵送させていただきます。

休憩時間と終了後には大ホールを解放し、地域の先生方と顔を合わせてご歓談いただく機会にも恵まれました。ささやかではありますが、コーヒーとお菓子をお召し上がりいただきながら、懇談のひとつきをお過ごしいただくことができました。

当日はお忙しい中、多くの先生方にご参加いただきましたこと、深く感謝申し上げます。今後とも、地域医療の充実と発展を図るため、より一層精進して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

連 携 登 録 医 募 集

○岩手県立中央病院連携登録医とは

当院では地域における第一線の医療機関である、かかりつけ医の先生方と適切な機能分担をすすめ、相互が連携することで患者さんに包括的で一貫性のある医療を提供し、地域医療の充実と発展を図ることを目的とした 連携登録医制度 を設けております。

※令和7年12月末現在、県内の医師/歯科医師の先生方、416名に登録いただいております。

→登録医の先生方は、当院において次のようなことを行っていただけます。

- ・開放病床（12床）に入院した紹介患者の当院担当医との共同診療等
- ・紹介患者の診療、手術等のための、当院の設備や機器等の共同利用
- ・図書室、その他院内施設の利用

○申込み方法

当院ホームページTOP (<https://chuo-hp.jp/>) → 地域連携 → 連携登録医制度のご案内のページにございます「登録医申請書（PDF）」により、お申し込みください。

登録医申請書(当院HP
に掲載)を郵送又は
FAX(019-654-5052)



申請書を受理・承認
登録医確認書と登録医
証の発行



登録完了

○お問い合わせ先・申請書送付先

岩手県立中央病院地域医療福祉連携室
〒020-0066 盛岡市上田一丁目4番1号
TEL 019-653-1151 (内線2177) FAX 019-654-5052
e-mail:chuo-renkei@pref.iwate.jp

地域医療連携ネットワークシステムのご案内

地域医療福祉連携室

当院での診療情報を、インターネット回線を通じて事前に登録した地域の医療機関で閲覧することができる『岩手県立中央病院地域医療連携ネットワークシステム』を運用しております。当院入院中の検査結果や手術所見、過去に遡っての画像検査、外来での定期検査の所見などをいつでも閲覧いただけます。

患者さんの医療情報がリアルタイムで共有できるため、円滑な医療連携を図ることができますので、まだご参加いただけていない先生方はぜひご検討をお願いいたします。

閲覧イメージ

《閲覧できる情報》

- ①血液などの各種検査結果
- ②投薬・注射内容
- ③CT、MRIなどの画像情報
- ④画像診断読影所見
- ⑤退院時要約
- ⑥手術記録
- ⑦各種サマリー(看護、リハビリ等)

《対象となる医療機関》

システム参加申込をした医療機関（医科・歯科）

《対象となる患者さん》

システム参加医療機関と当院の双方を受診している、又は今後受診予定の患者さんのうち、システムについて説明し参加医療機関において当院の患者情報を閲覧することに同意を得られた患者さん。

《閲覧に必要な機器》

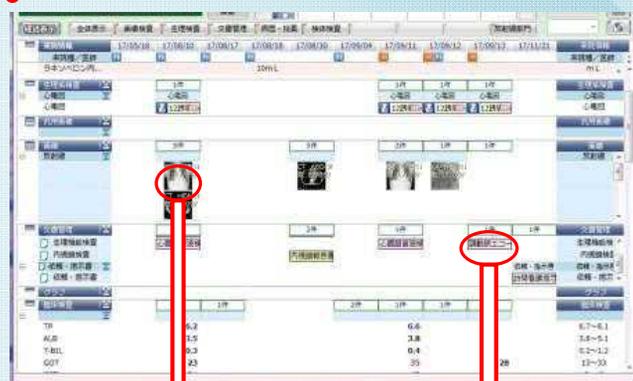
インターネット接続済のパソコン※Windowsのみ対応。

《システム利用料》

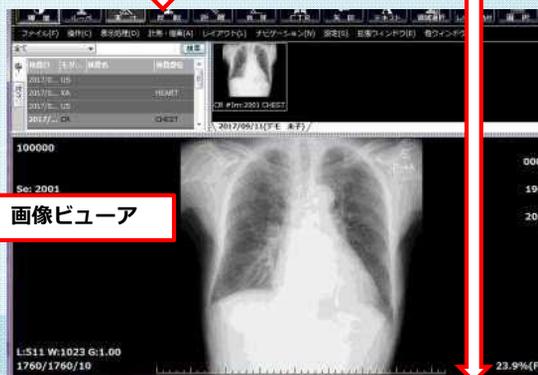
一切不要。インターネット端末に入れる専用アプリ等は当院から無償で提供いたします。

《システムの安全性》

厚生労働省『医療情報システムの安全管理に関するガイドライン』へ適合しています。専用アプリの入った端末のみが安全に地域連携サーバ上のデータ参照を行うことができ、外部への不要なデータ漏洩も防止しています。

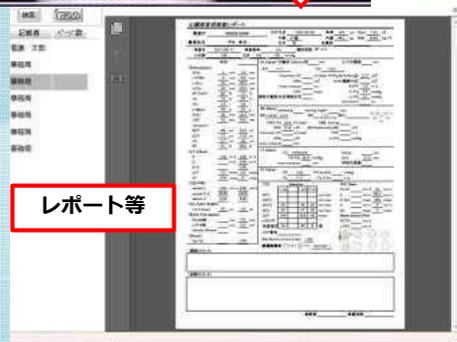


1クリックで参照可能



画像ビューア

レポート等



ご興味ございましたら当院地域医療福祉連携室 地域連携システム担当あてご連絡ください。
運用規定等、詳しい資料を送付させていただきます。

【受付時間：平日8時30分～17時 TEL：019-653-1151 地域医療福祉連携室】